

## 歯科麻酔学実習（診療の基本 - ）

3 年次 後学期	授業科目責任者：渋谷 鑛（歯科麻酔学） ユニット責任者：渋谷 鑛（歯科麻酔学）
----------	--

学習の目標 (GIO)	1. 全身麻酔法、局所麻酔法および精神鎮静法に必要な基礎知識（生理学、薬理学、神経学、解剖学）を習得する。 2. 歯科治療中の全身管理学と偶発症発生時の対応について学ぶ。 3. 救急処置に必要な知識と技術を習得する。 4. 歯科・口腔領域の痛み治療の基礎知識と東洋医学的治療法について学ぶ。
授業担当者	歯科麻酔講座：渋谷 鑛、山口秀紀、石橋 肇、卯田昭夫、下坂典立、鈴木正敏、米長悦也、郡家正彦、大橋一之、武田和久、吉村宅弘、金子守男、松本隆正、別府智司、橋本崇文、大熊一雄、西連寺央康
教科書	1) スタンダード全身管理・歯科麻酔学：学建書院 2) 痛みの診断・治療マニュアル：医歯薬出版 3) 臨床経穴図：医道の日本社
参考図書	1) シナリオで学ぶチュートリアル歯科麻酔・住友雅人、小谷順一郎、渋谷 鑛編・医歯薬出版 2) 臨床に役立つ麻酔読本・鈴木 太監修・日本醫事新報社
実習器材	麻酔・救急・針キット
評価方法 (EV)	講義：中間試験 (50%) と定期試験 (50%) によって評価点とする。再試験の試験範囲は中間試験と定期試験の総合した範囲とする。 実習：小テスト (50%)、実習評価 (50%)、実習態度（出欠）も実習評価に加味する。
学生への メッセージ オフィスアワー	麻酔は恐いもの、奇異なものというイメージを払拭し、安全なもの、扱いやすいものというイメージを持ってほしい。 口腔内への侵襲だけではなく、いつも全身への影響を考える意識を持つことを実習から学んでほしい。 オフィスアワー：渋谷、山口、石橋、卯田、下坂、鈴木 月曜日 16:30 ~ 17:30

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
9月28日(水) 3時間 14:00 ~ 16:50	全身管理の基本 ・全身管理に必要な生理学	【準備学習項目】 ・解剖学、生理学、生化学で学んだ当該項目について説明できる。 【講義】 1. 呼吸の基礎知識について説明できる。 2. 循環の基礎知識について説明できる。 3. 神経の基礎知識について説明できる。 4. 代謝・内分泌の基礎知識について説明できる。 <必-6-A-f >	卯田昭夫
10月5日(水) 3時間 14:00 ~ 16:50	全身管理の基本 ・管理上問題となる疾患	【準備学習項目】 ・これまで歯科麻酔学で学んだ項目を列举して説明できる。 【講義】 1. 呼吸器系疾患について説明できる。 2. 循環器系疾患について説明できる。 3. 脳・神経系疾患について説明できる。 4. 代謝・内分泌系疾患について説明できる。 5. 肝疾患について説明できる。 6. 腎疾患について説明できる。 7. 妊婦について説明できる。 <必-8, 10, 11, 総-(IX)-3, 4, >	同上
10月12日(水) 3時間 14:00 ~ 16:50	局所麻酔	【準備学習項目】 1. 歯科用局所麻酔薬の特徴を述べる事ができる。 2. 血管収縮薬の種類を述べる事ができる。 【講義】 1. 歯科用局所麻酔薬の特徴と使用上の注意点について説明できる。 < F-1-3)-(3)/ 必-15-J-a, 総-(X)-6-B > 2. 血管収縮薬の薬理について説明できる。 < F-1-3)-(3)/ 必-15-J-a, 総-(X)-6-B > 3. 局所麻酔の偶発症について説明できる。 < F-1-3)-(3)/ 必-15-J-a, 総-(X)-6-F, 各-IV-(IV)-4-A, B, C, D, E >	石橋肇

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月19日(水) 3時間 14:00～16:50	精神鎮静法	【準備学習項目】 ・精神鎮静法の種類を列挙し、説明できる。 【講義】 1.精神鎮静法の実際について述べるができる。 < F-1-3)-(2)/ 必-15-J-c, 総-(X)-6-G, H > 2.精神鎮静法後の帰宅許可の基準について述べるができる。 < F-1-3)-(2)/ 必-15-J-c, 総-(X)-6-G, H > 3.精神鎮静法後の患者への注意事項を述べるができる。 < F-1-3)-(2)/ 必-15-J-c, 総-(X)-6-G, H >	同上
10月26日(水) 3時間 14:00～16:50	患者管理法	ビデオ供覧	渋谷鏡
11月2日(水) 3時間 14:00～16:50	患者管理の実際(その1) バイタルサインとモニタリングの実際 ・11月5日から26日の患者管理の実際(その1～4)は4班に分けてグループごとにローテーションで行う。	【準備学習項目】 ・バイタルサインを列挙し、説明ができる。 【実習】 1.各バイタルサインの的確な把握方法とその実際を行うことができる。 < F-1-3)-(1)- / 必-10-E-c > 2.血圧測定の実際。緊急時の測定法ができる。 < F-1-3)-(1)- / 必-10-E-c > 3.モニタリングの実際ができる。 < F-1-3)-(1)- / 必-10-E-c > 4.血糖測定を行い数値の解釈ができる。 < F-1-3)-(1)- / 総-(IX)-4-F > 5.歯科麻酔学救急キットの器具の使用法について理解する。	渋谷鏡 石橋肇 下坂典立 武田和久 郡家正彦 別部智司 大橋一之 西連寺央康 大熊一雄 山口秀紀 卯田昭夫 鈴木正敏 吉村宅弘 米長悦也 松本隆正 金子守男 橋本崇文
11月9日(水) 3時間 14:00～16:50	患者管理の実際(その2) 東洋医学的治療法と針・灸の実技	【準備学習項目】 ・鍼灸を簡単に説明できる。 【実習】 1.歯科口腔領域に用いられる経穴・経絡を列挙できる。 2.鍼灸治療の実際を理解する。 3.針の弾入、刺針、置針を含めた針の操作を行える。 4.灸法について述べるができる。 5.針麻酔(和痛)の概念を理解する。	同上
11月16日(水) 3時間 14:00～16:50	患者管理の実際(その3) 救急処置(その1)	【準備学習項目】 ・心肺蘇生法の手順を述べるができる。 【実習】 1.意識レベル、呼吸および脈拍の状態を把握できる。 < F-1-5)/ 必-13-A, 総-(X)-3 > 2.気道閉塞および気道確保法を説明できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 > 3.呼吸吹き込み法による人工呼吸を行える。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 > 4.胸骨圧迫心臓マッサージを行える。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 > 5.AEDを使用できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 >	同上
11月30日(水) 3時間 14:00～16:50	患者管理の実際(その4) 救急処置(その2)	【準備学習項目】 ・心停止時の患者に心肺蘇生法を行える。 【実習】 1.傷病者発見から短時間で心肺蘇生法を開始できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 > 2.心肺蘇生法の手順をスムーズに実施できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 > 3.AEDを安全に使用できる。 < F-1-5)/ 必-13-B-a, 総-(X)-3 >	同上
12月7日(水) 3時間 14:00～16:50	全身麻酔 ・吸入麻酔薬 ・静脈麻酔薬	【準備学習項目】 ・全身麻酔薬を分類し、それぞれ説明できる。 【講義】 1.吸入麻酔薬、静脈内麻酔薬の薬理的性質について理解する。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-D > 2.吸入麻酔薬、静脈内麻酔薬の導入、維持、覚醒について理解する。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-D >	渋谷鏡
12月14日(水) 3時間 14:00～16:50	全身麻酔 ・気管麻酔 ・術後管理	【準備学習項目】 ・気管挿管について説明できる。 【講義】 1.気管麻酔の実際について理解する。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C > 2.術後管理の意義と目的を述べるができる。 < F-1-3)-(4)/ 必-15-J-b, 総-(X)-6-C >	同上

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月21日(水) 3時間 14:00～16:50	口腔外科手術と全身麻酔 歯科患者の日帰り麻酔	<b>【準備学習項目】</b> 1. 口腔外科手術の特徴について説明できる。 2. 日帰り手術について説明できる。 <b>【講義】</b> 1. 歯科・口腔外科手術のための全身麻酔の特徴について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必 -15-J-b, 総 -(X)-6-C > 2. 歯科・口腔外科手術の日帰り麻酔の特徴と留意点について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 必 -15-J-b, 総 -(X)-6-C >	山口秀紀
1月11日(水) 3時間 14:00～16:50	訪問歯科診療における患者管理	<b>【準備学習項目】</b> ・訪問歯科診療について述べるができる。 <b>【講義】</b> 1. 訪問歯科診療における患者管理の特徴について説明できる。 < F-1-3)-(4)/ 各 -IX-(IV)-5 > 2. 訪問歯科診療における患者リスク評価について述べるができる。 < F-1-3)-(4)/ 各 -IX-(IV)-5 >	同上
1月18日(水) 3時間 14:00～16:50	疼痛療法・管理方法 ・東洋医学的療法	<b>【準備学習項目】</b> ・東洋医学的療法の種類を列挙し、説明できる。 <b>【講義】</b> ・東洋医学的療法について説明できる。	渋谷鑛
1月25日(水) 3時間 14:00～16:50	歯科領域の医療事故について	<b>【準備学習項目】</b> ・医療事故・過誤について説明できる。 <b>【講義】</b> ・麻酔・歯科麻酔関係の医療事故からその対応について理解する。 < A-5-1), 2)/ 必 -4-B >	同上